第1回 有機顔料中に副生するPCBの工業技術的・経済的に低減可能なレベルに関する検討会

「有機顔料の製造方法等について、市場、用途について」

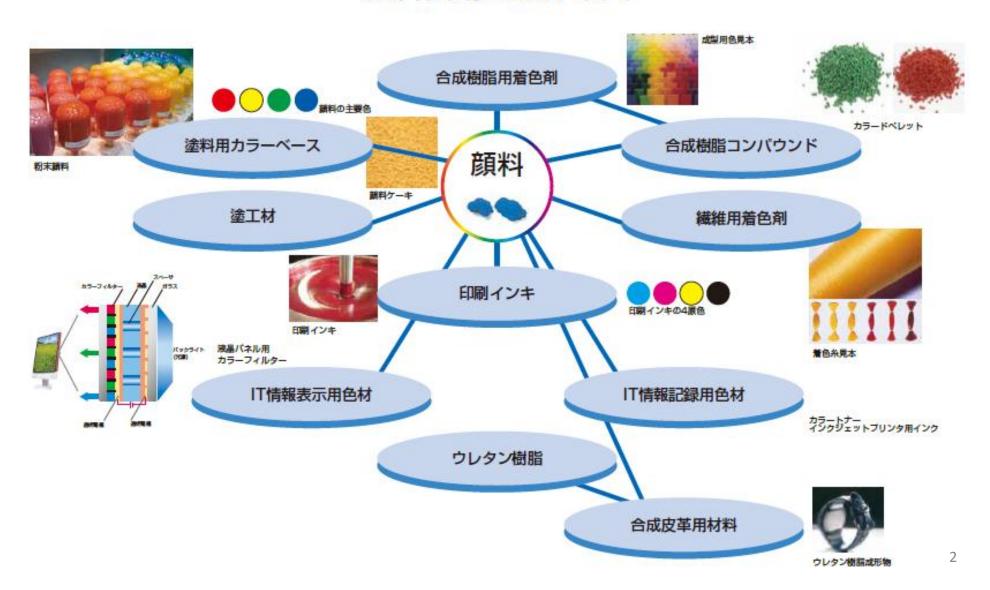
【内容】

- I. 有機顔料について
- Ⅱ. 有機顔料の分類及び行政指導該当顔料について
- Ⅲ. 有機顔料の製造方法について
- Ⅳ. 製造、合成関係補足
- V. 有機顔料出荷状況について
- Ⅵ. 有機顔料の具体的用途について

平成24年7月10日(火) 化成品工業協会

I. 有機顔料について

顔料使用製品体系図



Ⅱ. 有機顔料の分類と行政指導該当顔料について

有

機顔料

の

分類

該当顔料 アゾ顔料 溶性アゾ顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し アゾイエローレーキ 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し アゾレーキレッド 不溶性アゾ顔料 モノアゾイエロー、オレンジ PY165 ジスアゾ顔料 PY12 PY13 PY14 PY17 PY55 PY81 PY124 PY152 PO16 PY83 PY87 ピラゾロン顔料 PO13 PR38 ベンズイミダゾロン顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し β ナフトール顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し ナフトールAS顔料 PR112 PB25 PR2 PR9 縮合アゾ顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し フタロシアニン顔料 PG7 PG36 PG58 多環式顔料 キナクリドン顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し ペリレン顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し ペリノン顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し イソインドリノン顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し イソインドリン顔料 ジオキサジン顔料 PV23 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し チオインジゴ顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し アントラキノン顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し キノフタロン顔料 金属錯体顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し ∀ジケトピロロピロール顔料 PR254 その他の多環式顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料無し 染料レーキ顔料 平成24年2月13日 行政指導 対象顔料

Ⅱ. 有機顔料の分類と行政指導該当顔料について(2)

分類と化学構造の関係

分類	化学構造
モノアゾ、 ナフトールAS系	・構造中に1つのアゾ基を有する ArNN N
ジスアゾ、ピラゾロン系	- 構造中に2つのアゾ基を有する Q—N=N-N-N=N-z
フタロシアニン系	 構造中に4つのイソインドールを有する イソインドールは窒素原子で架橋した環状化合物を形成 ・金属原子と安定は錯体を形成(金属フタロシアニン) イソインドール

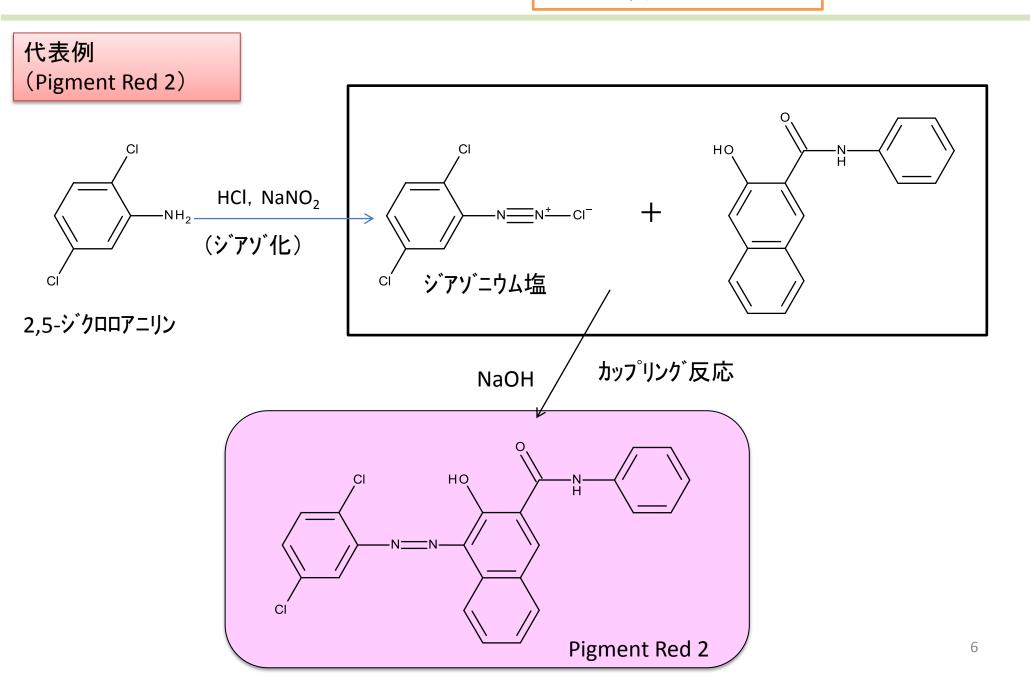
Ⅱ. 有機顔料の分類と行政指導該当顔料について(3)

分類と化学構造の関係(2)

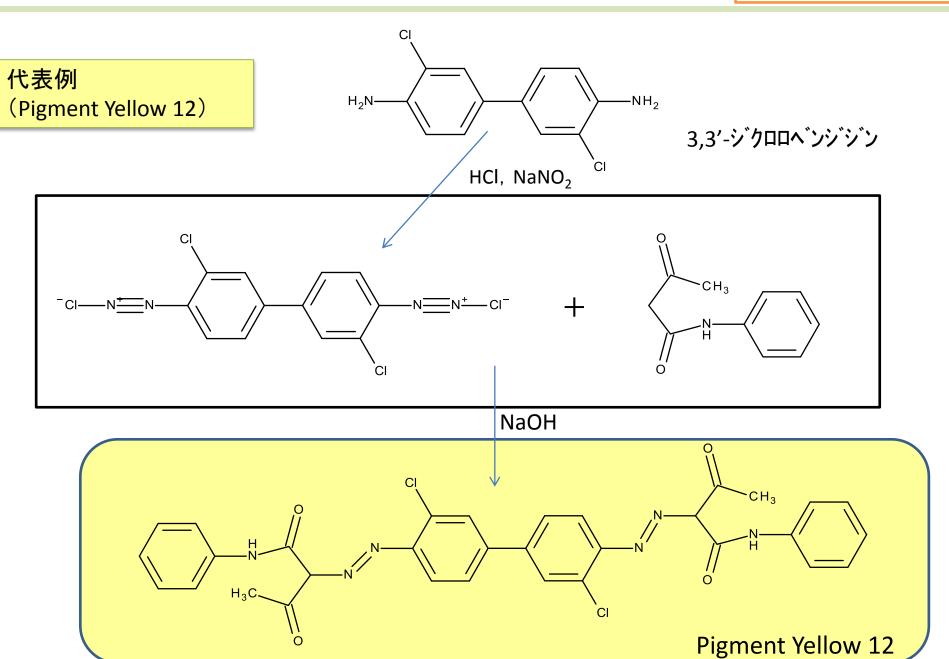
分類	化学構造			
	・構造中に2つのオキサジン環とカルバゾールを有する			
ジオキサジン系				
	オキサジンカルバゾール			
	・構造中にピロールとケト基(-C=O)を有する			
ジケトピロロピ ロール系 (DPP)	ピロール			

Ⅲ. 有機顔料の製造方法について

モノアゾ、ナフトールAS

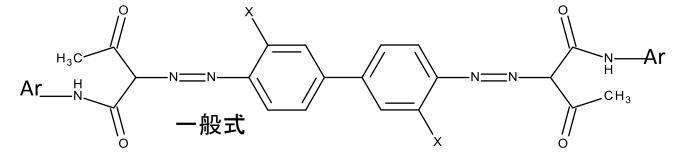


一般式又は構造式	C.I. Number	Xn	Ar
$\begin{array}{c c} & & & & & & & & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & \\ & \\ & \\ & & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ & \\ &$	Pigment Yellow 165 (PY165)		
фп. 	Pigment Red 2 (PR2)	2,5-di Cl	
一般式 HO N Ar	Pigment Red 9 (PR9)	2,5-di Cl	H ₃ CO
N=N-V	Pigment Red 112 (PR112)	2,4,5-tri Cl	H ₃ C
	Pigment Brown 25 (PBr25)	2,5-di Cl	HN O



Ⅲ. 有機顔料の製造方法について(4)

ジスアゾ、ピラゾロン系



C.I. Number	X	Ar		
Pigment Yellow 12 (PY12)	Cl			
Pigment Yellow 13 (PY13)	Cl	H ₃ C CH ₃		
Pigment Yellow 14 (PY14)	Cl	H ₃ C		
Pigment Yellow 17 (PY17)	Cl	H ₃ CO		

C

Ⅲ. 有機顔料の製造方法について(5)

ジスアゾ、ピラゾロン系

C.I. Number	Х	Ar
Pigment Yellow 55 (PY55)	Cl	CH ₃
Pigment Yellow 83 (PY83)	Cl	H ₃ CO CI OCH ₃
Pigment Yellow 87 (PY87)	Cl	H ₃ CO OCH ₃

10

Ⅲ. 有機顔料の製造方法について(6)

ジスアゾ、ピラゾロン系

C.I. Number	х	Υ	Ar
Pigment Yellow 124 (PY124)	Cl	Н	H ₃ CO ————————————————————————————————————
Pigment Orange16 (PO16)	-OCH ₃	Н	

Ⅲ. 有機顔料の製造方法について(7)

ジスアゾ、ピラゾロン系

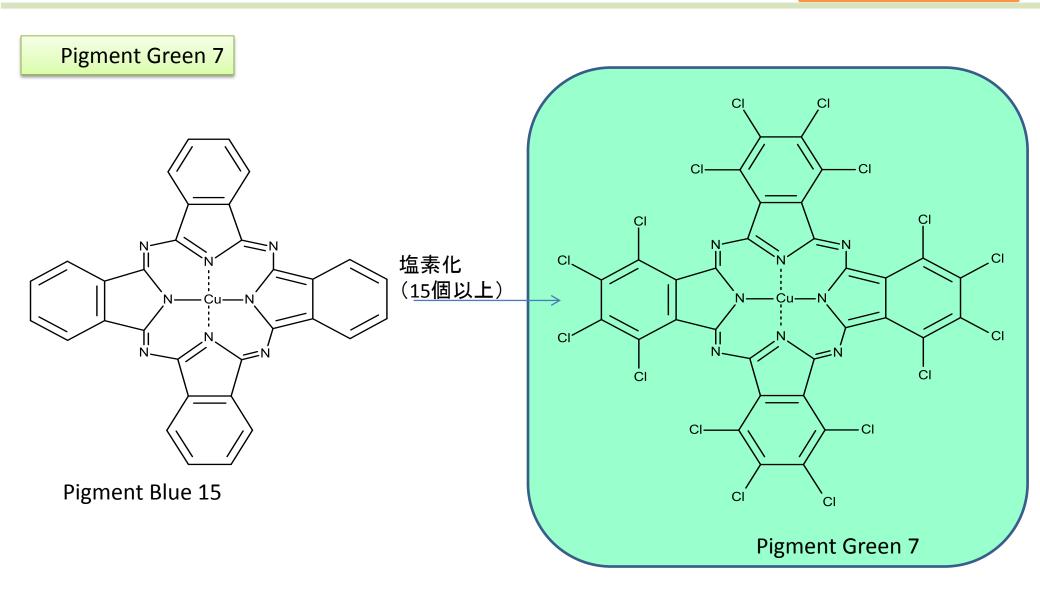
C.I. Number	Х	Υ	Ar
Pigment Yellow 81 (PY81)	Cl	Cl	H_3C CH_3
Pigment Yellow 152 (PY152)	Cl	Cl	$-$ OC $_2$ H $_5$

Ⅲ. 有機顔料の製造方法について(8)

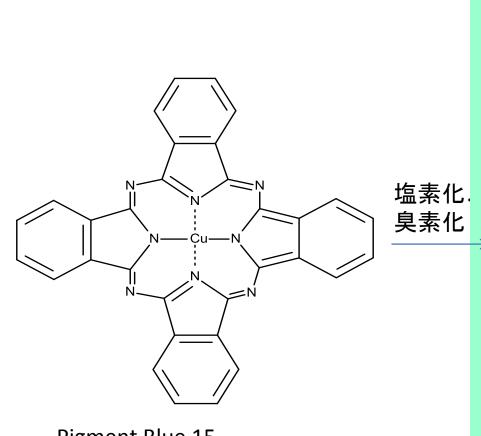
ジスアゾ、ピラゾロン系

構造式	C.I. Number
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	Pigment Orange 13 (PO13)
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	Pigment Red 38 (PR38)

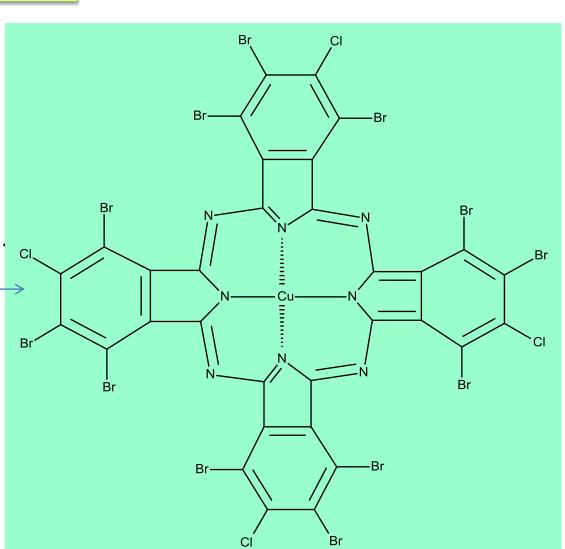
13



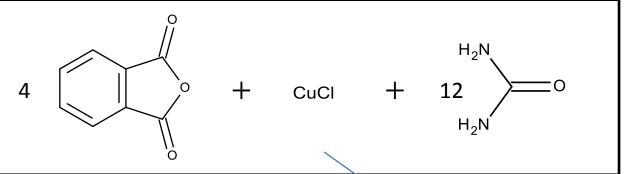
Pigment Green 36



Pigment Blue 15

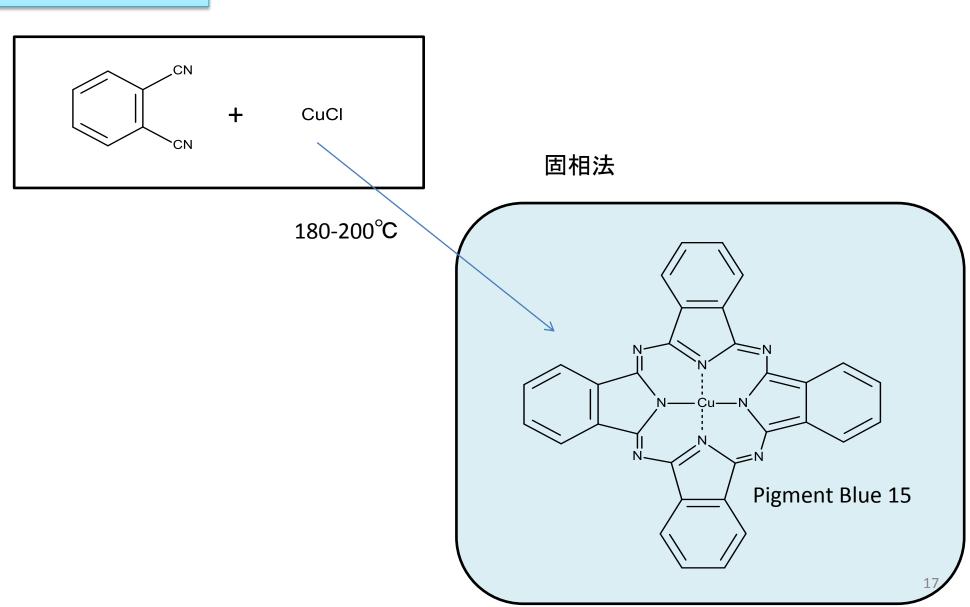


Pigment Blue 15

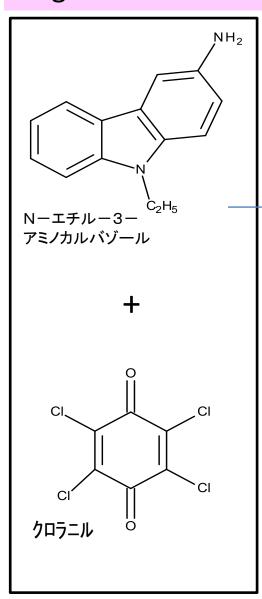


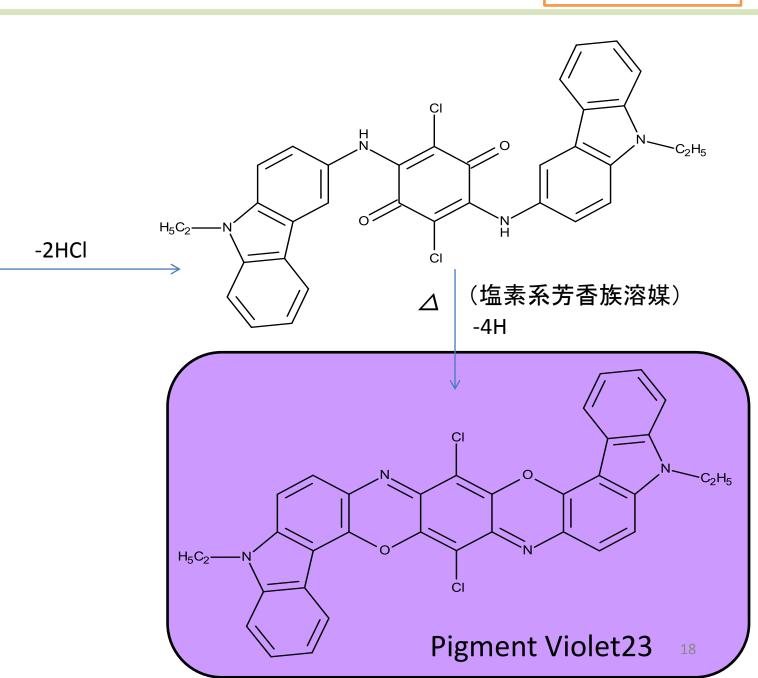
液相法

Pigment Blue 15



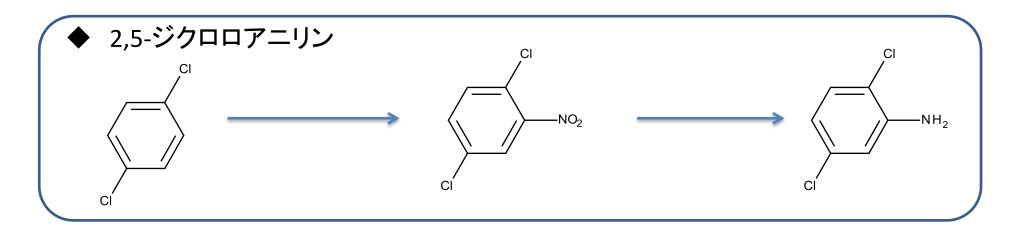
Pigment Violet23





Ⅲ. 有機顔料の製造方法について(14)

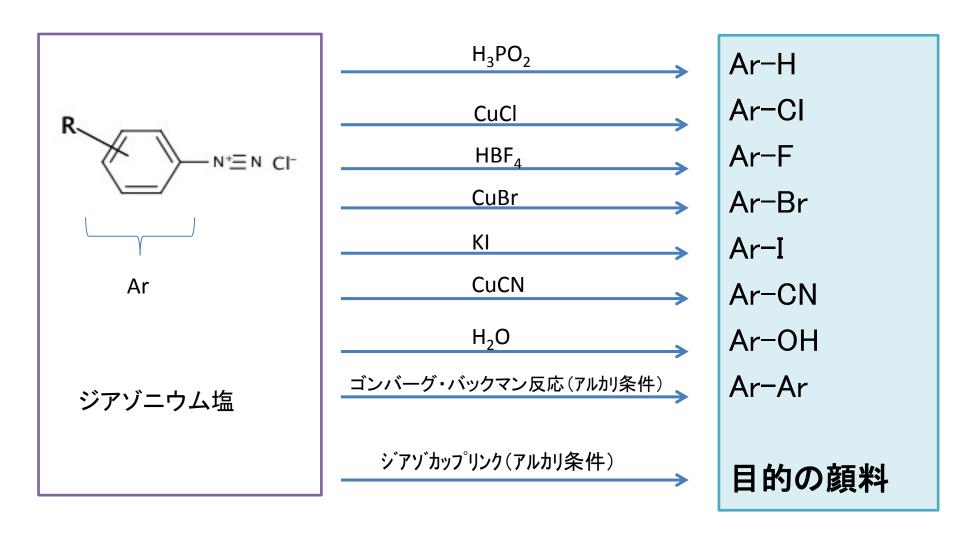
ジケトピロロピロール



「2012年版 16112の化学商品」より

「2012年版 16112の化学商品」より

ジアゾニウム塩の反応について



$$(I) \qquad \qquad C_{1} + C_{1} \qquad (Cu)$$

$$(II) \qquad \qquad + \qquad (Pd)$$

$$H_{2}$$

$$(III) \qquad C_{1} \qquad + \qquad C_{1} \qquad hV$$

$$C_{1} \qquad HC_{1} \qquad C_{2}$$

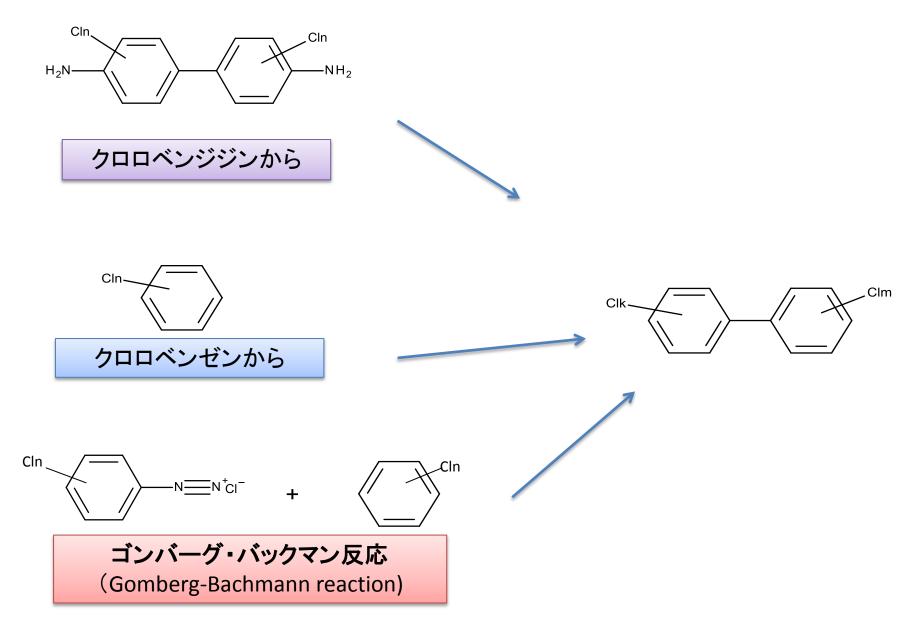
$$(IV) \qquad N \equiv N^{*}C_{1}^{-} + \qquad A$$

ゴンバーグ・バックマン反応 (Gomberg-Bachmann reaction)

23

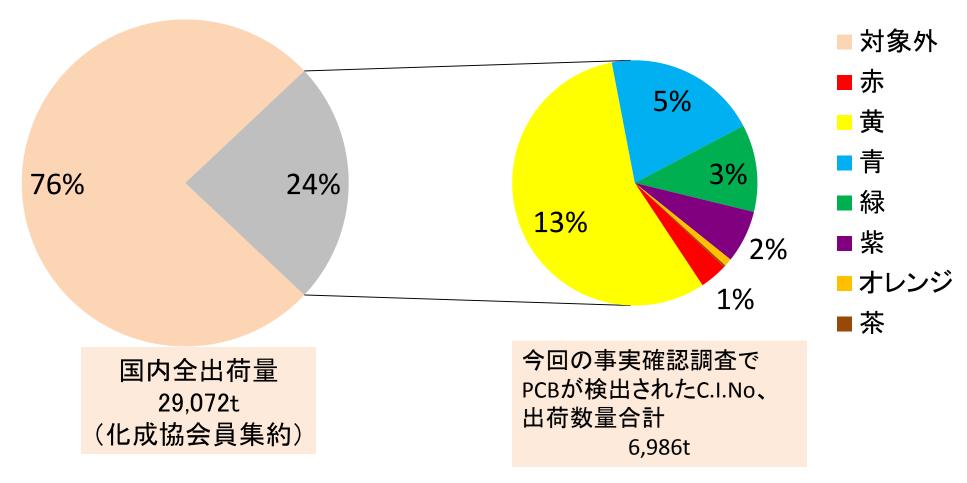
Ⅳ. 製造・合成関係補足(3)

PCB生成反応



V. 有機顔料出荷状況について

検出された製品が有機顔料全体の出荷数量に占める割合 2010年



(化成協2012年2月3日時点の6社集約数字)

V. 有機顔料出荷状況について (2)

2010年

1. 国内全出荷29,072t の内訳

国	7,945	
輸	クルート゛品	11,417
入	顔料	9,710
	計	29,072

(化成協推定值)



国内生産より輸入の比率が圧倒的に高い

2. 今回の事実確認調査で PCBが検出された出荷数量合計 6,986tの色別内訳

赤	257
黄	3,933
青	1,418
緑	805
オレンジ	72
紫	484
茶	17
計	6,986

(化成協2012年2月3日時点の6社集約数字)

V. 有機顔料出荷状況について (3)

クルードと顔料化工程について 補足

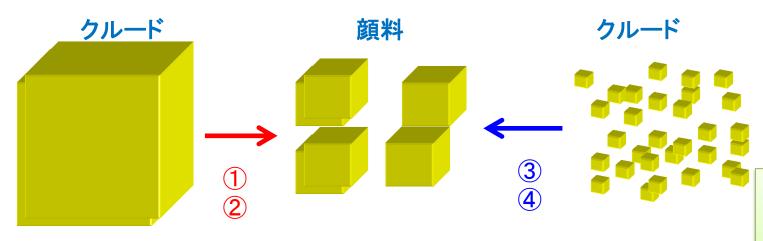
(1)顔料の性能を決定する要因について

- ・顔料は色素分子が数万~百万以上結合した粒子として分散状態で使用される (染料は溶解した分子の状態で使用)
- 結晶型、粒子径、粒子形が、顔料固有の性能を決定する

(2)クルード(粗製顔料)について

・合成されたままの顔料は、粒子径が小さ過ぎたり(例:アゾ顔料)、大きすぎたり (例:フタロシアニン、ジオキサジン等)で、そのままでは顔料としての分散性や鮮明な 発色が得られない。これをクルードと呼ぶ

(3)顔料化工程について

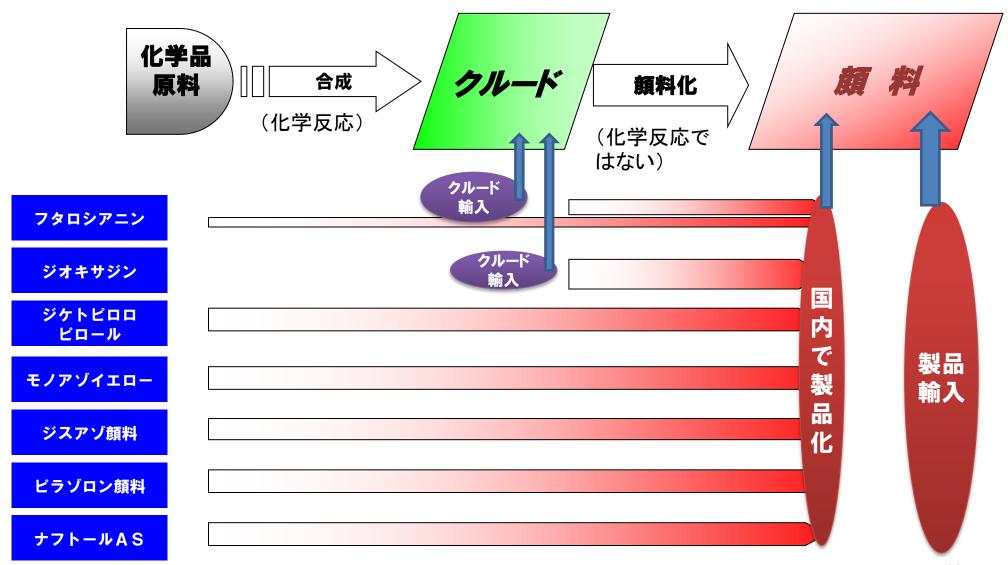


顔料化方法

- 1機械的磨砕
- 2溶解後再結晶
- ③磨砕力下結晶成長
- 4液体中で加熱結晶成長

V. 有機顔料出荷状況について (4)

顔料の製造工程概略とクルード輸入、製品輸入の関係 補足



V. 有機顔料出荷状況について (5)

過去5年間の出荷数量(t) (化成協推定値)

	2006	2007	2008	2009	2010	5年間計
赤	287	292	279	200	257	1,711
黄	4390	4469	4263	3058	3,933	22,554
青	1583	1611	1537	1102	1,418	31,493
緑	899	915	873	626	805	4,643
オレンジ	80	82	78	56	72	308
紫	540	550	525	376	484	3,223
茶	19	19	18	13	17	87
計	7,798	7,939	7,572	5,431	6,986	35,726

【顔料全体】

計	32,451	33,036	31,510	22,602	29,072	148,671
---	--------	--------	--------	--------	--------	---------

(※注:2006~2009の内訳数量は、全体出荷量を基に2010年色別内訳数字より算出)

VI. 有機顔料の具体的用途について(2)

法で規定されている色

(1) 高圧ガス容器の塗色 (容器保安規則)

黒色							
緑色							
黄色							
赤色							
白色							
褐色(茶色)							
ネズミ色							



(2) 道路規制標識の色 (道路標識、区画線及び道路標示に関する命令)



VI. 有機顔料の具体的用途について(3)

JIS/業界基準等で使用する「色相」が規定されている事例

事案	基準	色
水道用ポリ エチレンニ 重管	JIS K 6762規格 日本水道協会規格 JWWA K 144,145;2004 PTC K 03,13;2006	濃い青
電線	JEM解説表1 JEM1134(日本電機 工業会(JEMA)規格)と 諸官庁仕様書の相・極性	色別表(次頁参照)

VI. 有機顔料 の具体的用途に ついて(4)

色別表

		交流						直	流																			
		単	単相2線 単相3線																									
		式			式			三相3線式				三相4線式				+	_											
			接	非					接	非																		
諸官庁	規格·仕様書		地	接					地	接																		
			側	地					側	地																		
		第	第	第	第	中	第	第	第	第	第	第	第	第	中													
		1	2	2	1	性	2	1	2	2	3	1	2	3	性													
		相	相	相	相	相	相	相	相	相	相	相	相	相	相	Р	N											
	JEM1134																											
日本電機	「交流の相及び直流の	赤	_	_	+		_	_	_	_	_	_	_	_		+	#											
工業会	極性による器具及び		育	青	亦	黒	青	亦	ㅂ	白	育	亦	Ħ	育	黒	赤	青											
	導体の配置と色別」																											
	国土交通省大臣官房営繕																											
国土交通省	部	赤	赤白		黒赤	_	m .	+	_	黒青	L	+	æ	_	白	+	±											
	電気設備工事共通仕様書			羔		Н	羔	亦	ľ		月	亦	黒	F		赤	青											
	平成 13 年版																											
	厚生省保険医療局	赤																										
厚生労働省	電気設備工事共通仕様書		白	黒	赤	白	黒	赤	白	黒	青	赤	黒	青	白	赤	青											
	平成 10 年度版																											
	郵政大臣官房施設部																											
総務省	設備工事標準仕様書	赤	白	黒	赤	白	黒	赤	白	黒	青	赤	黒	青	白	赤	青											
	平成 10 年度版																											
	防衛施設庁																											
防衛庁	電気設備工事共通仕様書	赤	白	黒	赤	白	黒	赤	白	黒	青	赤	黒	青	白	赤	青											
	平成 14 年度版																											
	文教施設																											
	電気設備工事共通仕様書	赤	白	-	赤	白	青	赤	白	—	黒	赤	青	黒	白	青	白											
	平成 14 年度版																											
都市基盤	都市基盤整備公団																											
			白	黒	赤	白	黒	赤	白	黒	青	赤	黒	青	白	赤	青											
整備公団	平成 12 年度版																											

VI. 有機顔料の具体的用途について(5)

主な用途	製品例
印刷インキ	新聞、チラシ、書籍、グラビア印刷、オフセット印刷等
塗料	自動車、住宅(床、建築)、交通標識等
樹脂用	プラスチック、ゴム等
紙用	紙ファイル 等
繊維用	プリントTシャツ(捺染)等
文具用	クレヨン、絵の具等
プリント基板用	コンピューター、家電、携帯電話 等
液晶ディスプレー用	液晶テレビ等